



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年1月30日

上場会社名 株式会社エフ・シー・シー 上場取引所 東
 コード番号 7296 URL http://www.fcc-net.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松田 年真
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役事業管理統括 (氏名) 松本 隆次郎 TEL 053-523-2400
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	107,145	16.4	9,833	22.4	12,437	41.4	11,031	105.1
25年3月期第3四半期	92,034	8.1	8,031	1.1	8,794	11.9	5,378	0.7

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 13,295百万円 (46.2%) 25年3月期第3四半期 9,095百万円 (376.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	219.80	—
25年3月期第3四半期	107.17	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	134,253	108,395	75.4
25年3月期	122,258	97,491	73.1

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 101,201百万円 25年3月期 89,353百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	18.00	—	18.00	36.00
26年3月期	—	20.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	20.00	40.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	142,000	12.5	13,000	18.6	14,000	6.7	11,300	42.3	225.15

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
新規 1社（社名）FCG AUTOMOTIVE PARTS DE MEXICO, S.A. DE C.V.、除外 1社（社名）－
（注）詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有
（注）詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期3Q	52,644,030株	25年3月期	52,644,030株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	2,455,166株	25年3月期	2,455,138株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期3Q	50,188,888株	25年3月期3Q	50,188,954株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項は、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の業績は、主にインドネシア、インド等における二輪車用クラッチ販売及び北米における四輪車用クラッチ販売が増加したことに加え、円安の進展により売上高は107,145百万円（前年同期比16.4%増）、営業利益は9,833百万円（前年同期比22.4%増）となりました。また、主に為替差益の発生等により経常利益は12,437百万円（前年同期比41.4%増）、税金等調整前四半期純利益は13,314百万円（前年同期比52.0%増）となりました。四半期純利益は移転価格税制に基づく更正処分にかかる相互協議の合意に伴う税還付もあり11,031百万円（前年同期比105.1%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

① 二輪車用クラッチ

主にインドネシア、インド等における二輪車販売が順調に推移したことに加え、円安の進展により売上高は58,127百万円（前年同期比14.1%増）となりました。セグメント利益は新興国における労務費高騰等による影響があったものの6,290百万円（前年同期比25.4%増）となりました。

② 四輪車用クラッチ

主要顧客のトランスミッションのCVT化及び日本におけるエコカー補助金終了等による影響はあったものの、北米における主要顧客の生産及びフォード向け販売の増加に加え、円安の進展による影響もあり売上高は49,017百万円（前年同期比19.3%増）となりました。セグメント利益は北米における新機種立上費用の増加等の影響もあり3,543百万円（前年同期比17.6%増）となりました。

地域別の状況は次のとおりであります。

① 日本

エコカー補助金終了による影響、並びに四輪車用クラッチにおける一部製品の海外拠点への生産移管等により売上高は22,167百万円（前年同期比10.9%減）となりました。営業利益は海外子会社向け部品・原材料販売及びロイヤリティー収入の増加等もあり3,322百万円（前年同期比20.0%増）となりました。

② 北米

主要顧客のトランスミッションのCVT化による影響はあったものの、緩やかな景気回復に支えられ、主要顧客の四輪車生産及びフォード向け販売も増加したことに加え、円安の進展による影響もあり売上高は31,108百万円（前年同期比41.2%増）となりました。営業利益は新機種立上費用の増加等の影響もあり1,394百万円（前年同期比29.1%増）となりました。

③ アジア

主にインドネシア、インド等における二輪車用クラッチ販売が順調に推移したことに加え、円安の進展により売上高は51,260百万円（前年同期比20.3%増）となりました。営業利益は労務費高騰等による影響があったものの4,472百万円（前年同期比23.6%増）となりました。

④ その他の地域

ブラジルにおける二輪車用クラッチ販売は、円安の進展による影響もあり売上高は2,607百万円（前年同期比3.7%増）となりました。営業利益は労務費の増加等の影響により263百万円（前年同期比34.5%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は134,253百万円となり、前連結会計年度末に比べ11,994百万円増加いたしました。流動資産は62,941百万円となり、14百万円増加いたしました。固定資産は11,980百万円増加し、71,311百万円となりました。これは主に有形固定資産が10,519百万円増加したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は25,858百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,091百万円増加いたしました。流動負債は19,481百万円となり、120百万円増加いたしました。固定負債は6,376百万円となり、970百万円増加いたしました。

当第3四半期連結会計期間末の純資産は108,395百万円となり、前連結会計年度末に比べ10,903百万円増加いたしました。これは主に少数株主持分が944百万円減少したものの、利益剰余金が9,124百万円、為替換算調整勘定が1,878百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成25年10月28日付「平成26年3月期 第2四半期決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第2四半期連結会計期間より、FCC AUTOMOTIVE PARTS DE MEXICO, S.A. DE C.V.は新たに設立したため、連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	24,198	21,391
受取手形及び売掛金	17,554	19,015
商品及び製品	2,348	2,791
仕掛品	2,923	3,002
原材料及び貯蔵品	10,751	10,876
その他	5,159	5,871
貸倒引当金	△8	△6
流動資産合計	62,927	62,941
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	26,929	27,937
減価償却累計額	△13,581	△14,127
建物及び構築物（純額）	13,347	13,809
機械装置及び運搬具	71,577	80,312
減価償却累計額	△53,384	△57,965
機械装置及び運搬具（純額）	18,192	22,346
工具、器具及び備品	11,883	12,624
減価償却累計額	△10,131	△10,780
工具、器具及び備品（純額）	1,751	1,844
土地	7,465	7,590
建設仮勘定	6,543	12,228
有形固定資産合計	47,299	57,819
無形固定資産		
のれん	756	550
その他	665	1,121
無形固定資産合計	1,422	1,671
投資その他の資産		
投資有価証券	7,823	9,110
その他	2,830	2,751
貸倒引当金	△45	△42
投資その他の資産合計	10,608	11,819
固定資産合計	59,330	71,311
資産合計	122,258	134,253

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,590	8,918
ファクタリング債務	2,003	2,344
短期借入金	291	—
未払法人税等	2,275	1,611
賞与引当金	1,382	820
その他	4,817	5,785
流動負債合計	19,360	19,481
固定負債		
退職給付引当金	1,586	1,674
その他	3,819	4,702
固定負債合計	5,405	6,376
負債合計	24,766	25,858
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,175	4,175
資本剰余金	4,566	4,566
利益剰余金	85,657	94,781
自己株式	△3,407	△3,407
株主資本合計	90,991	100,115
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,626	4,472
為替換算調整勘定	△5,264	△3,386
その他の包括利益累計額合計	△1,638	1,086
少数株主持分	8,138	7,193
純資産合計	97,491	108,395
負債純資産合計	122,258	134,253

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	92,034	107,145
売上原価	75,558	87,767
売上総利益	16,475	19,378
販売費及び一般管理費		
荷造及び発送費	951	1,002
給料及び手当	2,221	2,650
賞与引当金繰入額	147	153
退職給付費用	198	207
減価償却費	155	160
研究開発費	2,201	2,341
その他	2,568	3,028
販売費及び一般管理費合計	8,444	9,544
営業利益	8,031	9,833
営業外収益		
受取利息	275	274
受取配当金	110	124
持分法による投資利益	2	—
為替差益	146	1,992
その他	252	318
営業外収益合計	786	2,709
営業外費用		
支払利息	6	18
持分法による投資損失	—	40
その他	17	46
営業外費用合計	23	105
経常利益	8,794	12,437
特別利益		
固定資産売却益	82	454
投資有価証券売却益	—	294
負ののれん発生益	—	63
補助金収入	2	4
法人税等還付加算金	—	181
事業整理損失引当金戻入額	48	—
特別利益合計	133	998
特別損失		
固定資産除売却損	166	121
特別損失合計	166	121
税金等調整前四半期純利益	8,760	13,314
法人税等	2,681	3,849
法人税等還付税額	—	△1,343
法人税等合計	2,681	2,505
少数株主損益調整前四半期純利益	6,079	10,809
少数株主利益又は少数株主損失(△)	700	△222
四半期純利益	5,378	11,031

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	6,079	10,809
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	23	837
為替換算調整勘定	3,002	1,672
持分法適用会社に対する持分相当額	△9	△23
その他の包括利益合計	3,016	2,486
四半期包括利益	9,095	13,295
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,712	13,636
少数株主に係る四半期包括利益	1,382	△341

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。